



令和6年度 宿利原小学校だより

宿っ子 4月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



「笑顔あふれる学校」に

校長 濱田 直子

4月になり宿利原小学校では、学習支援員1名、兼務の養護教員1名を迎え、全校児童5名、学校職員8名（内兼務2名）で、令和6年度がスタートしました。

児童数5名は、昨年度6名で宿利原小学校の歴史で最も少ない人数とお知らせしましたが、さらに少ない人数となりました。始業式では、「本年度は宿利原小学校にとって最後の1年になりました。有終の美を飾れるようにみんなで力を合わせましょう。」と話をしました。



〈本年度：転入職員〉

また、本校の校訓「すすんで がんばる 元気な子」についてももう一度考え、昨年は「すすんで」（自分から行動すること）を意識してほしいことを話しましたが、学年が上がった子ども達です。その中に「自分で考えて」を足して行動することを目標としてもらいました。主体的に生きるには、「自分で考え」そして「すすんで」行動することが大切です。



〈令和6年度始業式にて〉

今年度は閉校を念頭におきながら、一人一人を大切にする教育の創造・推進を大切に学校運営を進めていきたいと思ひます。そして、子どもたちはもちろんのこと、職員や保護者、地域が「笑顔あふれる学校」にしたいと思ひます。みんなで励まし・語り・学び合い、成長し合える宿利原小学校を目指していきます。皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。

【令和6年度 宿利原小学校 学校経営グランドデザイン（簡略版）】

